

# 鹿児島県

# がん相談支援センター活動報告

平成26年2月7日（金）

鹿児島大学病院

田畑 真由美

国立病院機構南九州病院

久永 佳弘

済生会 川内病院

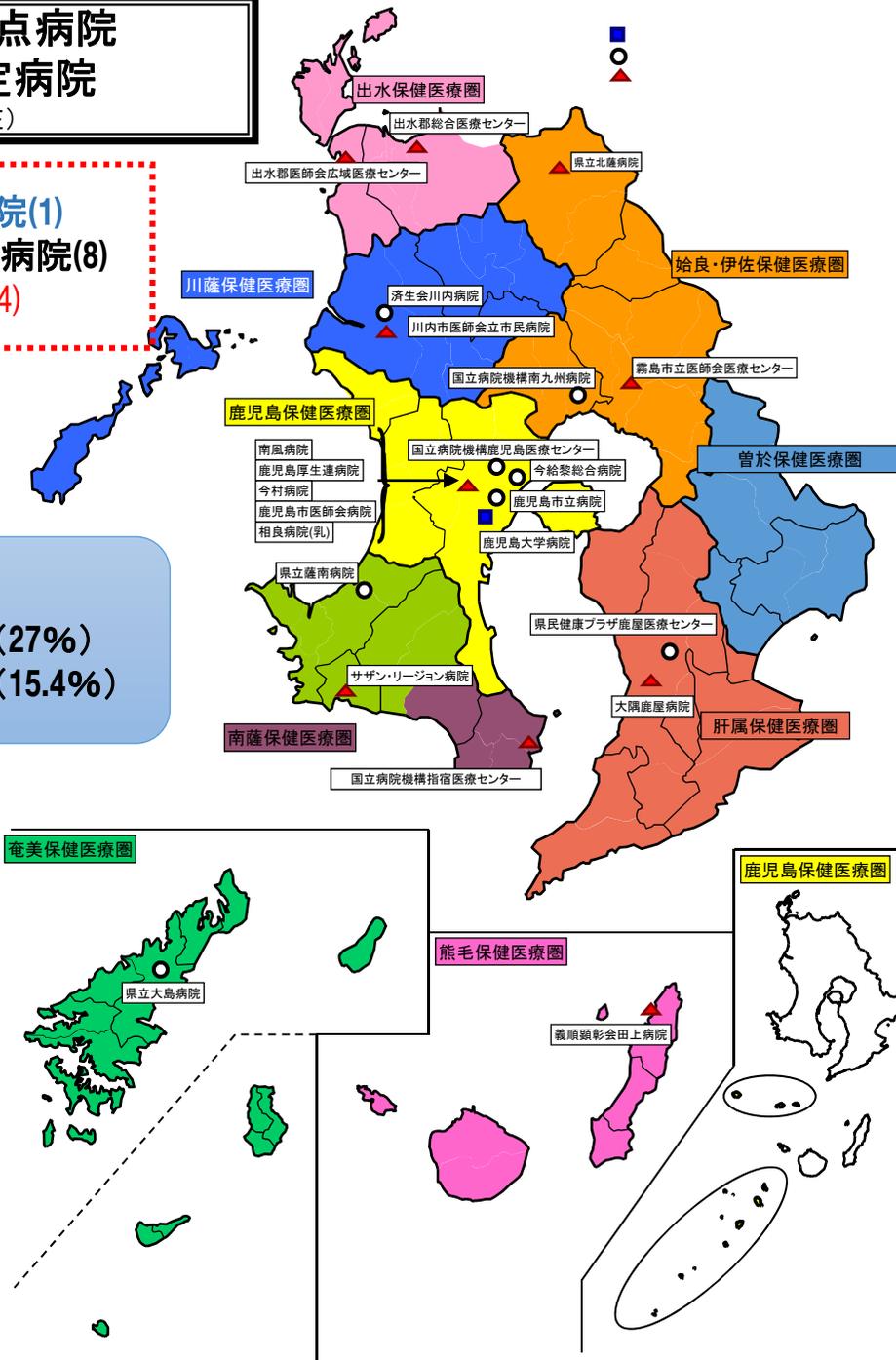
園畠 美和

# がん診療連携拠点病院 県がん診療指定病院

(H25年4月1日現在)

- 県がん診療連携拠点病院(1)
- 地域がん診療連携拠点病院(8)
- ▲ 県がん診療指定病院(14)

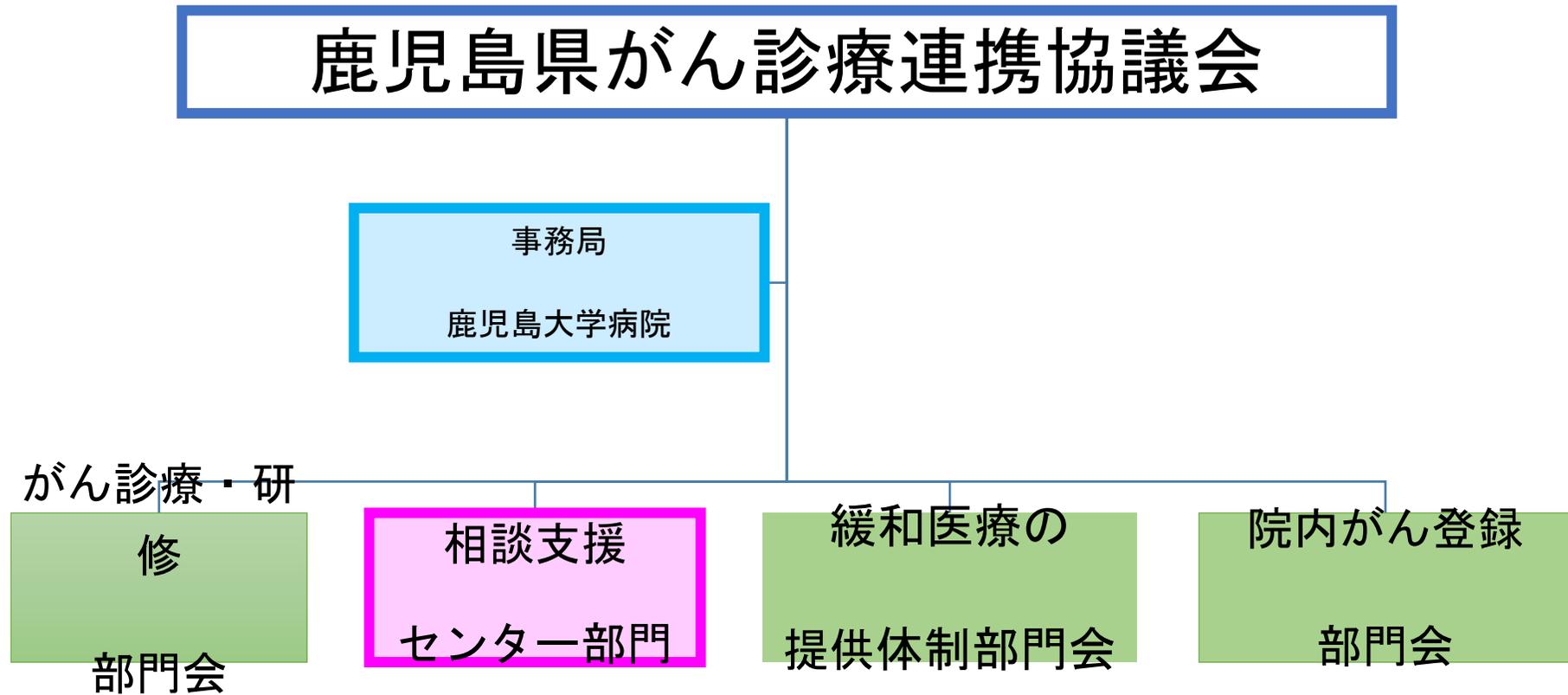
- 人口：1,680,319人
- 65歳以上：455,859人（27%）
- 75歳以上：260,689人（15.4%）



## 【鹿児島県の問題】

- 28の離島がある。（距離的な面、相談する場所がない）
- 拠点・指定病院がない地域がある。
- 鹿児島市内に拠点・指定病院が集中している。
- 就労問題に関する相談が増えてきている。
- 在宅医療の整備が十分でない。
- 相談支援センターの役割や設置場所についての認知度が低い。  
(H24年7月現在認知度：35.4%)

# ☐ 相談支援部会の組織図



(年2回の部門会を開催)

# □第1回フォーラムでの課題

★鹿児島県の相談支援部門会は平成24年11月に発足



- ① 今後の相談部門活動をどのようにしていくか？
- ② 相談員同士の連携を充実させるにはどうしたらよいか？
- ③ 県民や自施設職員に対して、相談支援センターの周知活動をどのようにするか？



## 検討内容①相談部門活動の充実

- ・ 事例検討会や研修会を充実させ相談員のスキルアップを図る
- ・ 県・市保健師・患者会へ部門会参加を呼びかける
- ・ WGを作り課題に取り組む

## ②相談員同士の連携を充実

- ・ メーリングリストの活用

## ③相談支援センターの周知活動

- ・ 行政と協力して地方新聞等へ広報活動
- ・ 市民公開講座の開催
- ・ ~~各施設で開催している「研修会」のPRをHPで掲載~~

# □相談支援部門のこれまでの活動内容

◆平成24年11月

相談支援部門会設置

◆平成24年11月9日

第1回相談支援部門会

①協議事項:

・相談連携部門の活動・取決めについて

②事例検討:

・粒子線治療を希望された患者への対応  
(鹿児島大学病院相談員事例提出)

③報告事項

・地域相談支援フォーラム概要について  
・メーリングリストの活用開始

◆平成25年2月8日

第2回相談支援部門会

①研修会:「新しい医療のかたち  
(粒子線治療)メディポリ  
ス」

②協議事項:

・フォーラムの概要報告  
・都道府県がん診療拠点病院連絡協議  
会の  
の会議報告

③報告事項:

・国内、県内ピアサポーターの活動報  
告

\* 第2回部門会より「NPO法人が  
三好代表がオブザーバーとして



# □ 相談支援部門のこれまでの活動内容

◆平成25年6月1日

## 第3回相談支援部門会

①研修会（3部門合同研修会）

（がん登録・化学療法・相談、連携部門）

「がん診療連携クリティカルパス研修会」

②事例検討：

- ・経済的な問題を抱えた相談者に対する支援

（川内市医師会立市民病院：相談員事例提出）

③報告事項：

- ・都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会報告
- ・国立がん研究センターがん対策情報センター3名訪問

（上玉利さん、山崎さん、伊東さん）



◆平成25年12月21日

## 市民公開講座開催



テーマ：「自分ががんになったとき  
家族ががんになったとき」

講師：上野真一教授（相談・連携部門長）

久永 佳弘(MSW)

田畑 真由美(NS)

◆平成26年2月21日（予定）

## 第4回相談支援部会

①研修会（3部門合同研修会）

「最新がん化学療法」

②相談指導者研修を受講した参加者の  
企画による研修会

第2回相談員サロン（懇親会）を開催予定

# 相談員サロン



2013年8月2日（金）18：00～鹿児島医療センターの相談室をお借りして、相談員サロンを開催しました。3施設から8名、子供も連れて参加できました。各々が今抱えている問題や、患者さんの対応で駆使した場面を語り合うことで情報交換ができ、さらに皆さんに話を聞いてもらうことで、胸のつかえが取れとても癒された時間になりました。

（第2回は2月21日開催予定）

# 患者会ホスターや相談支援センターのリーフレットを作成し 市民・施設職員に対する周知活動も行われています

## 患者・家族会

### 「花みずき会」

- がん患者様やご家族の方が抱えている不安や悩み、病気を通して経験されたことなどについて気軽に話し合い、お互いの情報交換や親睦交流を図ります。
- 医師・看護師・薬剤師・栄養士・ソーシャルワーカー・理学療法士等がサポートします。
- 1年間を通してミニ講座を予定しています。

日 時 : 毎月 第4土曜日 午前10時~12時

場 所 : 済生会病院2階 健診センター (小児科外来向かい側)

参 加 : 自由 申し込み : 不要 参加費 : 無料

問い合わせ先 : がん相談支援センター (園島・坊下)

外来化学療法室 (古川・横山)



### 平成25年度開催予定日

第1回	4月27日(土)	第7回	10月26日(土)
第2回	5月25日(土)	第8回	11月30日(土)
第3回	6月22日(土)	第9回	12月21日(土)
第4回	7月27日(土)	第10回	1月25日(土)
第5回	8月24日(土)	第11回	2月22日(土)
第6回	9月28日(土)	第12回	3月22日(土)

\*11月は第5土曜日、12月は第3土曜日です

## 個人情報の取り扱いについて

ご相談の中で、様々な情報をお伺い致しますが、南九州病院では患者様の個人情報の保護に努め、医療サービスを提供する目的を持ってのみ利用させていただきます。

なお、その取り扱いには細心の注意を払っておりますので、ご安心下さい。



国立病院機構 南九州病院  
がん相談支援センター

## がん相談支援センターのご案内

南九州病院は  
がんに向き合う患者様を全力で  
支援いたします



国立病院機構 南九州病院  
地域がん診療連携拠点病院

## 〈ご利用について〉

当院のがん相談支援センターでは、患者様、地域の皆様ががんに関する相談をお受け致します。

専任のソーシャルワーカー・看護師がお話を伺い、問題解決のお手伝いをさせていただきます。どうぞ、お気軽にご相談下さい。

相談日：月曜日～金曜日（休診日を除く）

時 間：9時～17時

対 象：がんについて、ご本人様・ご家族様をはじめ、どなたからのご相談でもお受け致します。

相談料：無 料

## ご相談窓口



ご相談は、直接おいでいただくか、電話・ファクス・Eメール等でのご相談も受け付けております。

住 所 〒899-5293  
鹿児島県姶良市加治木町木田1882  
電 話 0995-62-3677 (直通)  
0995-62-2121 (代表)  
FAX 0995-63-0840  
E-mail gansoudan@skyusy2.hosp.go.jp

## たとえば、このようにご相談をお受けします

### おむすぶ疑問に答えます

- ・治療について知りたい
- ・緩和ケアって何?
- ・他の先生の意見も聞きたいけど(セカンドオピニオンについて)

### おむすぶ心の悩みを

- ・がんと言われました。不安でいっぱい
- ・誰かに自分の気持ちを聞いてほしい
- ・家族ががんです。どう接したらいいの?

### おむすぶ心の支えを

- ・医療費はいくら掛かるの?
- ・家族で療養するには、どうしたらいいの?
- ・仕事を続けることができますか?

### 何でもご相談ください





# 行政との連携について（平成24・25年度）

## 平成24年度

- **がん予防普及啓発事業におけるラジオミニ番組** (9/10放送分)  
テーマ：「『がん』とつきあうために」 **がん相談支援センターの紹介**  
がんサポートかごしまの三好さんと一緒に出演。
- **県政広報番組 「かごしま探検隊」 （5分番組）** (9/22放送分)  
リレーフォーライフの会場で収録 **がん相談支援センターの紹介**
- **がん相談支援部門会の企画等**
- **がん患者会や療養情報等に関する情報共有**



## 平成25年度

- **がん予防普及啓発事業におけるラジオミニ番組** (9/20放送分)  
テーマ：「『がん』とつきあうために」 **がん相談支援センターや患者サロンの紹介**
- **県政広報番組 「かごしま探検隊」 （5分番組）** (1/25放送分)  
鹿児島大学がん患者サロンにあわせて収録  
**緩和ケア・がん患者サロン及びがん相談支援センターの紹介**
- **がん相談支援部門会の企画等**
- **がん患者会や療養情報等に関する情報共有**

# □行政側が実施したこと

- ◆「リレーフォーライフジャパンかごしま」でのがん相談支援センターの紹介（がん相談員が協力）
- ◆鹿児島県のホームページでの紹介
- ◆9月「がん征圧月間」における県庁ロビーパネル展示
- ◆国保かごしま7月号への掲載
- ◆「地域の療養情報」への掲載
- ◆毎年度4月開催の市町がん対策主管課長等会議での紹介



県民の方々へ相談支援センターの役割をもっと知っていただけるよう  
に

今後も地道な活動を継続していきたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

